



佐賀市立金立小学校 学校便り 第52号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



第78回

令和7年3月13日発行

文責 校長 副島 和久

明日は卒業証書授与式です!!



明日3月14日(金)は佐賀市立金立小学校の卒業証書授与式です。式に向けての準備や練習も予定通り、進んでおり、明日はよい卒業式が迎えられそうです。6年生の子どもたちも、先生方に感謝の気持ちを伝えるプレゼントを配つて回るなど、残された時間を大切に過ごしているように思いました。さあ、明日は卒業する子どもたちにとっての晴れの舞台です。6年生の子どもたちのこれまでの頑張りを称え、心のこもった式となるよう、私たちも頑張りたいと思います。

学校HPもご覧ください



卒業式の練習で対面する卒業生と在校生



卒業生代表から在校生代表に校旗の引継ぎ



卒業生の退場の練習



卒業生への感謝を込めて全力で歌う在校生



卒業生からのプレゼント



校内を彩る卒業生へのお祝いの掲示物

今週になり、学校全体が卒業式に向けての雰囲気になってきました。卒業式の練習も本番さながらの集中力で取り組んでいます。学校内には、在校生が飾った卒業生へのお祝いメッセージが至る所に飾られています。みんなの気持ちが一つになって、すばらしい卒業式になるようにしたいと思います。

明日の卒業式は、私にとっても、校長としての最後の卒業式となります。最後に送り出す卒業生が金立小学校の今年度の6年生であることを大変嬉しく、また誇らしく思います。卒業式の式辞では、これまでの私自身の生き方や考え方の中から、①「引き受ける」②「出会いを大切にする」③「楽しむ気持ちを忘れない」の3つについてお話ししたいと思います。何か、聞いていただく方の心に留まることや共感してもらえるようなことがあれば、ぜひ、これからに生かしてもらいたいと思っています。



みんなの夢 3月2日の佐賀新聞に掲載されました！

みんなの夢



金立小 <佐賀市>

6年1組(30人)

池田	帆那	パティシエで世界一のチ
いのまる	あいこ	ヤンピオンを目指す
石丸	愛子	料理人になっていろいろ
いとう	駿	な人を笑顔にしたい
伊東		料理人になって人を笑顔
いやなが	まさおみ	にさせたい
彌永	将臣	ハンドボール選手になつ
おおばやし	玲菜	て全国大会を目指す
大林		水泳選手になって活躍し
かたふち	結意	オリンピックに出たい
片瀬		バンドを組んでテレビに
かねかわ	そらすけ	出たいです
金川	颯佑	車の工場に入つて車を作
きかた	莞与	りたい
さかもと	らんな	じゅう医師になってたく
坂本	蘭奈	さんの動物を救いたい
さくつぐ	はると	美容師になっていろんな
末次	悠人	人を笑顔にしたい
すぎの	のあ	プロ野球選手になつて試
杉野		合で活躍したい
すずき	拓真	皆に尊敬されるサッカー
鈴木		のコーチになりたい
せきぐち	将司	プロサッカー選手になつ
たなか	仁菜	て有名になりたい
たなか	ひろと	ユーチューバーになって
田中		ゲーム実きょうをする
千々岩	樹	小学生の先生になって色
		んなことを教えたい
		自衛官になって多くの人
		を救いたい
		プロ野球選手になつて大
		リーグに挑戦したい

坪上	咲	音楽関係の仕事でたくさ
てらかわ	りおり	んの人を笑顔にしたい
寺川	緋織	絵に関係のある仕事につ
とくなか	せなな	いてたくさん絵を描く
徳永	芦那	美容師になって多くの人
なかむら	とうこ	のかみを切りたい
中村	桃子	イラストレーターになつ
にい	たいせい	て沢山絵を描きたい
仁井	大晴	学校の先生になつてみん
ふかがわ	まい	なと楽しく授業をする
深川		美容師になってみんなを
まつなが	れいな	笑顔にしたい
松永		女優になつて自分の演技
むらおか	えいと	で人を笑顔にさせたい
村岡	瑛音	サッカー選手になつてワ
もり	むづき	ールドカップに出たい
森		獣医になつてたくさんの
		動物を助けたい

先生のひと言

三好 孝晴教諭

これから先の人生で様々な困難があると思います。でも夢と希望と笑顔があれば必ず乗り越えられるはずです。応援しています。



明日、金立小学校を旅立つ6年生の子どもたちの夢が綴られています。すでに佐賀新聞でお読みの方も多いかと思いますが、ぜひ、保護者の皆様や地域の皆様にも見ていただきたいと思って、掲載させてもらっています。ぜひ、夢を夢で終わらせないための努力を試みてほしいと思います。金立っ子の一つ一つの夢が皆さんの目標となり、その目標が実現できることを心から祈っています。

金立小学校の校歌の2番の歌詞の中に、「勉強しよう 草も木も 花咲く春が来るのように きっと嬉しいときが来る」という部分があります。草木に春が来るのように、6年間をしっかりと頑張った卒業生の皆さんにも、きっと嬉しいときがくるという思いが伝わってきます。また、3番に「おのずから咲く 美しい 草木に負けず 伸び上がれ」という部分があります。自ら伸び上がる草木のように、自分自身の気持ちでしっかりと頑張り続けることの大切さが伝わってきます。

このように、6年間、歌い続けてきた「金立小学校の校歌」の中にも、卒業するみなさんの夢を実現するためのヒントがたくさんあるように思います。ぜひ、これらの一言一言をしっかりと受け止めて、これから的人生を歩んでほしいと思っています。明日の卒業式では、金立小学校の児童として歌う最後の校歌を高らかに歌ってほしいですね。

そういえば、昨年度の卒業式の式辞では、金立小学校の校歌のことをお話しましたので、今年度の卒業生には、本日の修了式でお話しさせてもらいました。

